

東急不動産 株式会社 あべのマーケットパーク キューズモール ●大阪市阿倍野区

環境に対する配慮が随所に採り入れられた、府下最大級のショッピングモール

【贈呈理由】 環境への貢献を目指し、高効率ヒートポンプ・蓄熱システムの導入により大幅な省エネルギー・省CO₂を達成



あべのマーケットパーク キューズモール

東急不動産株式会社は、1960年代から業界に先駆けて都市型商業施設の開発・運営を手掛ける不動産総合ディベロッパーである。同社は地球環境保全を重要な経営課題と位置づけ、各事業で積極的に取り組んできたが、その取り組みを一層推進するために2011年に東急不動産グループ「環境ビジョン」を制定。5つの環境課題の解決を掲げ、事業を推進している。とりわけ商業施設事業においては、

「街づくり」への想いを“It's Always You.”というキャッチフレーズに込め、地域にふさわしい商業施設の開発・運営を目指している。

「あべのマーケットパーク キューズモール」は、76年の都市計画決定から30年以上におよぶ大阪市阿倍野地区再開発事業のひとつとして、11年4月にオープンした大阪府下最大級のモール型ショッピングセンターである。

環境に対するさまざまな取り組みが随所に採り入れられており、外構部や屋上・壁面の延約4,300㎡に及ぶ緑化計画やLED照明および屋外空間を効果的に採り

入れたデザインは、共用部の照明、空調の省エネルギーを図っている。メインの空調には高効率インバーターボ冷凍機と組み合わせた高効率のエコ・アイスが導入され、省エネルギー効果に加えて夏季の電力ピーク抑制効果も意図している。

これらの取り組みにより同モールはCASBEE（建築環境総合性能評価システム）大阪のAランクを達成、年間約1,300トンのCO₂削減を実現した。

あべのマーケットパーク キューズモール

所在地:大阪府大阪市阿倍野区阿倍野筋1-6-1
 建築設計:安井建築設計事務所・東急設計コンサルタントJV
 建築施工:竹中工務店・東急建設JV
 蓄熱設備設計:竹中工務店・東急建設JV
 蓄熱設備施工:竹中工務店・東急建設JV
 延床面積:183,700㎡
 竣工:2011年(新設)

●蓄熱設備概要

エコ・アイス(セントラル):インバーターボ冷凍機
 1,864kW(製氷時)×2基(三菱重工業) 蓄熱槽:800㎡(スタティック)